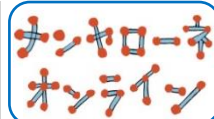




ICT 活用関連事業のご案内



岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, Gifu

〒500-8368 岐阜市宇佐 4-1-22
TEL:058-271-1313
FAX:058-271-1315

美術館に行けなくても、学校や自宅で岐阜県美術館を楽しめる！
学校の学びと、美術館の教育普及事業をつなげてみませんか？

1 作品鑑賞

- ◎作品画像の鑑賞（部分拡大、縮小、自由な角度からの鑑賞が可能）
- ◎お気に入りの場所に AR で作品を展示して撮影したり、動画撮影の場合は話しながら鑑賞する様子を記録に残したりすることも可能（通常の写真フォルダに保存可能）

利用媒体	事業名	概要・備考・利用方法	QR コード
タブレット スマートフォン	① Google Arts & Culture	オディロン・ルドンや山本芳翠をはじめ、岐阜県美術館が所蔵する代表的な作品を、AR技術により好きな場所に展示し、鑑賞、撮影することが可能。（画像ページ内に「AR（拡張現実）で見る」と表記のある作品のみ） ※ 専用アプリ「Google Arts & Culture」が必要 ※ 平面作品向け ※ 55 点鑑賞可能（2022 年 2 月現在）	 アプリでご覧いただくと AR 機能が利用できます

【利用方法】

1. Google Play または App Store から、「Google Arts & Culture」 をインストール

2. 岐阜県美術館トップページ下の「アイテム」から好きな作品を選択

3. 作品画像の下にある  AR（拡張現実）で見る を押す

4. 展示したい場所で作品を
タップするかドラッグする。

5. 実際の作品サイズをもとに AR 表示される。撮影ボタンのタップで写真撮影、
長押しで録画（同時に録音）ができる。



自分が動いて角度を変えても、現実と同じ視点で鑑賞できる！



作品に近づいていくと、細部の描き込みまで鑑賞できる！



画面右下の展示切り替えボタンを押すと、展示壁が出現する！

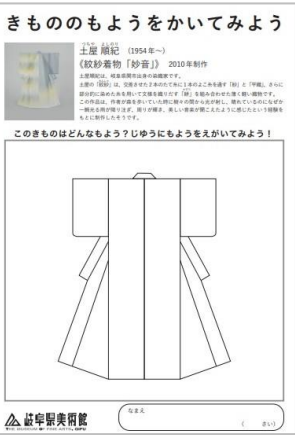


タブレット スマートフォン	② おうちに居ながら美術館	岐阜県美術館の所蔵作品を、AR 技術により好きな場所に展示し、360 度どの角度からでも鑑賞、撮影することが可能。 ※ 専用アプリ「STYLY」が必要 ※ 立体作品向け ※ 17 点鑑賞可能（2022 年 2 月現在）	 利用方法紹介ページ（県美 Web サイト）
------------------	------------------	--	--

ふるさと教育の一環として、岐阜ゆかりの作家作品を鑑賞してみませんか？

2 ワーク

◎作品鑑賞と併せて、自分の思いや考えを表現する

ワーク内容	事業名	概要・備考・シート紹介	QRコード
ぬり絵・たし絵	③ #岐阜県美 ワークシート	岐阜県美術館の所蔵作品等をもとにしたぬり絵やたし絵のワークシート。岐阜県美術館 Web サイトからダウンロードして利用する。 ※ 5シート利用可能(2022 年 2 月現在)	 ダウンロードページ (県美 Web サイト)
くものあしをかいてみよう  オディロン・ルドン《蜘蛛》1887 年 わたしの「ぬまのはな」をかいてみよう  オディロン・ルドン《沼の花》			
鑑賞ワークシート  北蓮蔵《午の憩》1916 年 きもののもようをかいてみよう  土屋順紀《紋紗着物「妙音」》2010 年 はなのいろをつけてみよう  モイーズ・キスリング《花》1928 年			
《Such Such Such》 (サッチ サッチ サッチ)	④ #SuchatHOME	岐阜県美術館館長 日比野克彦のアートコミュニケーション作品《Such Such Such》を、美術館以外で楽しむ企画。作品を見て感じたことを、言葉ではなく物に置き換えたり、スケッチしたりして探る。	 実施方法紹介ページ (県美 Web サイト)

■ 教育普及イベントや展覧会の情報はこちらから！



県美 Web サイト



Twitter



Facebook



Instagram



YouTube